

---

# 宇都宮市総合治水・雨水対策推進計画

令和3年5月

宇都宮市

---

---

## はじめに

近年、気候変動の影響に伴う台風や局所的豪雨により、全国各地で甚大な水害が頻発しています。

本市におきましては、いかなる危機においても、市民の生命・財産などを守ることができるよう、まちづくりの指針として策定した「第6次宇都宮市総合計画」における政策の柱の一つとして『安全・安心の未来都市』の実現に向けて」を掲げ、主に河川の拡幅や下水道雨水幹線の整備による治水対策を連携して計画的に推進してきました。

このような中、令和元年10月に発生した「令和元年東日本台風」により、特に本市の中心市街地を流れる一級河川田川や西部地域の観光地である大谷地区を流れる一級河川姿川が溢水し、大きな浸水被害が発生したところであり、この被災を受けて、早急な治水対策により、将来にわたり市民の皆様が安心して暮らしていけるよう、令和2年2月に「総合治水・雨水対策基本方針」を策定し、これまでの河川や下水道雨水幹線の整備による「流す」取組を軸としながら、河川への雨水流出を抑制する「貯める」取組、水害が発生した場合にあっても被害を軽減させる「備える」取組の3つの柱によって、ハード・ソフト両面から総合的な対策を進めることとしました。あわせて、この対策の一環として、出水期となる令和2年7月までに被害軽減の効果を発揮できる事業を抽出し、「先行事業」として実施しました。

また、国土交通省においては、令和2年7月に、気候変動による水災害リスクに備えるため、流域に関わるあらゆる関係者が協働して取り組む「流域治水」への転換の考えを示し、令和3年3月に、国が管理する一級水系を対象に、地域の実情に応じた「流域治水プロジェクト」を策定しました。また、栃木県においても、田川で河道の掘り下げや調節池の整備など、短期間における被害軽減に向けた取組を進めています。

この「宇都宮市総合治水・雨水対策推進計画」は「総合治水・雨水対策基本方針」に基づくとともに、国の「流域治水」の考え方や「先行事業」の結果と評価を踏まえ、県・市と市民・企業が官民の垣根を越えた連携による治水対策として、達成すべき目標とその具体策を定めた計画です。

この計画により、本市全体において、自助・共助・公助により浸水被害の軽減に向けた取組を進め、市民の皆様が安全・安心をこれまでも増してより一層実感できるように、更なる水害に強い「安全・安心の未来都市」の実現を目指してまいります。

---

---

## 目次

<b>第1部 推進計画の取組方針</b>	
1. 計画の策定にあたって	P 3
1. 1 策定の趣旨	P 3
1. 2 計画の位置づけ	P 3
1. 3 計画期間	P 4
1. 4 目指すべき姿	P 4
2. 宇都宮市の概要	P 5
2. 1 位置と地勢	P 5
2. 1. 1 位置	P 5
2. 1. 2 地勢	P 5
2. 2 土地利用の推移	P 6
2. 3 本市が進めるまちづくり	P 7
2. 4 本市を流れる河川の流域概要	P 8
2. 5 河川・下水道雨水幹線の整備状況	P 10
2. 5. 1 河川整備	P 10
2. 5. 2 下水道雨水幹線整備	P 10
2. 6 降雨の状況	P 11
2. 6. 1 降水量	P 11
2. 6. 2 豪雨の状況	P 12
2. 6. 3 令和元年東日本台風による浸水被害	P 13
3. 国の「流域治水」を踏まえた総合治水・雨水対策	P 14
3. 1 「流域治水」の考え方	P 14
3. 2 「流域治水」と本市の推進計画の関わり方	P 17
3. 3 栃木県の取組	P 18
3. 3. 1 田川の取組	P 18
3. 3. 2 県の取組と本市の関わり（田川）	P 18
3. 3. 3 姿川の取組	P 19
3. 3. 4 県の取組と本市の関わり（姿川）	P 19
3. 4 本市の取組	P 20
4. 基本方針に定めた先行事業の実施	P 21
4. 1 先行事業の概要	P 21
4. 2 先行事業の結果	P 23
4. 3 先行事業の評価	P 24

---

5. 推進計画の基本的方向	P 26
5. 1 田川・姿川流域の取組目標	P 27
5. 2 市管理河川流域の取組目標	P 28
6. 推進計画の取組方針	P 29
6. 1 「流す」「貯める」の取組方針	P 29
6. 1. 1 田川・姿川流域	P 29
6. 1. 2 市管理河川流域	P 29
6. 2 「備える」の取組方針	P 30

<b>第2部 中期目標（10年間）の目標達成に向けた具体的な取組内容</b>	
7. 中期目標の実現に向けた取組の考え方	P 34
7. 1 浸水被害の種類と効果的な対策について	P 34
7. 1. 1 浸水被害の種類	P 35
7. 1. 2 浸水被害の状況	P 36
7. 1. 3 浸水被害に応じた効果的な対策	P 39
7. 2 対策の選定	P 40
7. 2. 1 田川・姿川流域における対策の選定	P 40
7. 2. 2 市管理河川流域における対策の選定	P 42
7. 3 中期目標の達成に向けた取組の考え方	P 44
7. 3. 1 「流す」取組	P 44
7. 3. 2 「貯める」取組	P 44
7. 3. 3 「備える」取組	P 44
8. 具体的な対策	P 45
8. 1 「流す」取組【公助】	P 45
8. 1. 1 河川改修	P 45
8. 1. 2 下水道雨水幹線整備	P 47
8. 1. 3 施設の適切な維持管理	P 47
8. 2 「貯める」取組【共助・公助】	P 48
8. 3 「備える」取組【自助・共助・公助】	P 50
9. 推進計画の進め方	P 52